

令和2年度シラバス

理学療法士科

神戸総合医療専門学校

科目名		授業形態	担当教員名	
理学療法特論Ⅲ		講義・実習	駿島 一雄・堂脇 ゆかり・酒巻 直美 坂東 恵美子・安村 明子・藤 信太郎 田中 靖人・福林 秀幸・小林 正明	
時間数（単位数）		授業回数	年次	開講時期
60 時間（4 単位）		30 回	3 年次	通年
授業の目的・概要				
前期では、臨床実習の報告会・振り返りを行い臨床実習で学んだことを整理し修得していく。 後期では、国家試験に向けてこれまで学修してきた知識の整理を行い定着させ、理学療法士国家試験取得を目指す。 また、障がい者スポーツについて知り、理解できるようになることを目的とする。				
授業の到達目標				
1. 前期は、臨床実習で行ってきた基本的理学療法を他学生にも報告し、討議することができる。（前期10回） 2. 後期は、障がい者スポーツのついて知識を深める。また、理学療法専門基礎分野・専門分野において国家試験に合格する知識をつける。（後期20回）				
授業計画				
回	内容			
1	3年生オリエンテーション		16	国家試験対策（6）
2	国家試験対策オリエンテーション		17	国家試験対策（7）
3	臨床実習オリエンテーション		18	国家試験対策（8）
4	症例報告会（Ⅰ期実習）		19	国家試験対策（9）
5	症例報告会（Ⅰ期実習）		20	国家試験対策（10）
6	症例報告会（Ⅱ期実習）		21	国家試験対策（11）
7	症例報告会（Ⅱ期実習）		22	国家試験対策（12）
8	実習振り返り		23	国家試験対策（13）
9	症例報告会（Ⅲ期実習）		24	国家試験対策（14）
10	症例報告会（Ⅲ期実習）		25	国家試験対策（15）
11	国家試験対策（1）		26	国家試験対策（16）
12	国家試験対策（2）		27	国家試験対策（17）
13	国家試験対策（3）		28	国家試験対策（18）
14	国家試験対策（4）		29	全国障害者スポーツ大会の概要について
15	国家試験対策（5）		30	障がい者スポーツ指導者制度について
成績の評価法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
定期試験				
レポート				
小テスト				
平常点				
その他				
自由記載	後期に数回行う試験によって平均して60%以上であれば合格とする。			
教科書				
書名	著者・編集者名		出版社名	
国試の達人 運動解剖生理学編	理学療法科学会		株式会社 アイベック	
国試の達人 臨床医学編	理学療法科学会		株式会社 アイベック	
国試の達人 理学療法編	理学療法科学会		株式会社 アイベック	
自由記載	夏期に購入する			
参考文献				
書名	著者・編集者名		出版社名	
自由記載				
備考				
最高学年の集大成として、臨床実習の報告・国家試験対策学習をメインとして実施する。自主的学習をしっかりと行うこと。新型コロナウイルス感染症の影響により、予定を変更する場合もある。				